

2023年10月4日

各位

会社名 イオンモール株式会社
(コード番号:8905 東証プライム市場)
代表者名 代表取締役社長 岩村 康次
問合せ先 戦略部長 久富 圭介
電話番号 043 - 212 - 6733

GRESB リアルエステイト評価結果に関するお知らせ

当社は、2023年に実施されたGRESBリアルエステイト評価において、GRESBレーティングでは「5スター」の評価を取得しました。また、GRESB開示評価では7年連続で「Aレベル」の評価を取得しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 評価結果について

2023年GRESBリアルエステイト評価において、当社は、総合スコアのグローバル順位により5段階で格付けされるGRESBレーティングにおいて、昨年より評価を上げて最上位の「5スター」を取得しました。また、ESG推進のための方針や組織体制などを評価する「マネジメント・コンポーネント」と保有物件での環境パフォーマンスやテナントとの取り組み等を評価する「パフォーマンス・コンポーネント」の双方において優れた参加者であることを示す「グリーンスター」の評価を9年連続で獲得しました。

今回の評価においては、昨年に引き続き「マネジメント・コンポーネント」で高い評価を受けたのに加え、主に国内物件におけるエネルギーや水の消費量削減の取り組み、再生可能エネルギーの利用促進、水リサイクル、廃棄物リサイクルを含めた資源循環の取り組み等を着実に実践してきたことが「パフォーマンス・コンポーネント」の「エネルギー」や「GHG」の項目における評価向上につながりました。

また、2017年より開始されたESG情報開示の充実度を測るGRESB開示評価においても、ESG情報開示の取り組みが高く評価され、最上位の「Aレベル」の評価を7年連続で取得しました。

当社は、ステークホルダーに対して経済価値、社会価値、環境価値を創出する「真の統合型ESG経営」の実現により持続的な成長をめざしています。近年様々な評価機関により企業のESG評価や格付けが行われていますが、当社では、不動産セクターにおけるESG課題への取り組みの重要性に鑑み、2012年よりGRESBリアルエステイト評価に参加し、今回で12回目の参加となります。



G R E S B
★ ★ ★ ★ ★ 2023



G R E S B
Public Disclosure 2023

(参考)GRESBリアルエステイト評価について

GRESB は、不動産会社・ファンドの環境・社会・ガバナンス(ESG) 配慮を測る年次のベンチマーク評価及びそれを運営する組織の名称であり、責任投資原則(PRI)を主導した欧州の主要年金基金グループを中心に2009年に創設されました。

投資先の選定や投資先との対話にGRESB データを活用する投資家メンバーは、現在約150機関に上り、日本でも、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)をはじめ、複数の機関がGRESB 評価結果を利用しています。2023年に実施されたGRESB リアルエステイト評価には、世界で2,084の上場・非上場の不動産会社・ファンドが参加しました。

※GRESBに関する詳細は、GRESBのウェブサイト(<https://gresb.com/nl-en/>)をご参照ください。

2. 今後の対応

当社は、「お客さま第一」を基本理念として、『イオンモールは、地域とともに「暮らしの未来」をつくるLife Design Developer(注)です。』を経営理念としています。この経営理念の下、持続可能な社会の実現に向けて、企業市民として地域・社会の発展と活性化に貢献する当社の企業活動を「ハートフル・サステナブル」と定め、様々な取り組みを推し進めています。

不確実性が高まる時代において、持続可能(サステナブル)な社会をつくる、また強靱(レジリエント)な組織をつくりあげていくことを目的として、2030年ビジョン「イオンモールは、地域共創業へ。」を新たに策定しました。お客さま、地域社会、パートナー企業さま、株主・投資家さま等の同じ志を持つステークホルダーの皆さまとともに、「つながる」を創造し、広げ、深め、持続可能な地域の未来につながる営みを共創する企業をめざしていきます。

ESG 視点での重要課題として「地域・社会インフラ開発」「地域とのつながり」「環境」「ダイバーシティ・働き方改革」「責任あるビジネスの推進」の5分野10項目からなるマテリアリティを定めています。そして、この重要課題に対し、2050年にめざす姿として掲げたKGI(最終目標)に合わせて、2030年までに達成すべき具体的なKPI(中間目標)を設定しています。全社で課題を共有し一体となって解決に取り組むことで、地域のお客さまや持続可能な社会の実現に向けて貢献してまいります。

(注) Life Designとは、商業施設の枠組みを越えて、地域のお客さまのライフステージを見据えたさまざまな機能拡充を行い、ショッピングだけでなく、人との出逢いや文化育成なども含めた「暮らしの未来」をデザインすることと定義しています。

当社のサステナビリティに関する取り組み事例や、事業活動については、以下をご参照ください。

コーポレートサイト: <https://www.aeonmall.com/>

サステナビリティサイト: <https://www.aeonmall.com/sustainability/>

IRサイト: <https://www.aeonmall.com/ir/>

以 上